

【記入例】

様式第1の2（第1条の6関係）

① 危険物 ~~仮貯蔵~~ 承認申請書  
仮取扱い

③ 新居浜市消防本部 消防長 殿		② 令和 ●年 ●月 ●日	
④ 申請者		住所 新居浜市●●町●丁目●番●号（電話●●-●●）	
氏名 ●●株式会社 代表取締役 ●● ●●			
⑤ 危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	新居浜市●●町●丁目●番●号 電話 ●●（●●）●●	
	氏名	●●株式会社 代表取締役 ●● ●●	
⑥ 仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	新居浜市●●町●丁目●番●号 ●●株式会社	
⑦ 危険物の類、品名及び最大数量	第4類 第3石油類（絶縁油） 10,000ℓ	指定数量の倍数	⑧ 5.0倍
⑨ 仮貯蔵・仮取扱いの方法	絶縁油を200ℓ入りドラム缶で搬入し、ポンプにより変圧器に注入する。		
⑩ 仮貯蔵・仮取扱いの期間	令和●年●月●日から 令和●年●月▲日まで ●日間		
⑪ 管理の状況（消火設備の設置状況を含む）	第5種消火設備（粉末消火器） ●本 現場責任者により、●時と●時に取扱状況の点検を行う		
⑫ 現場管理責任者	住所	新居浜市●●町●丁目●番●号 緊急連絡先 ●●（●●）●●	
	氏名	●●株式会社 ●●課長 ●● ●● 【危険物取扱者免状：④（種類：甲種危険物取扱者）・無】	
⑬ 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	変電所の変圧器設置のため変圧器に絶縁油を注入するため。 注入後は、安全を確認し使用した機器等を撤去する。		
その他必要事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	※ 手数料欄
		承認年月日 承認番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。  
3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。  
4 ※印の欄は、記入しないこと。

## 仮貯蔵・仮取扱い承認申請書記入要領

- ① 申請に係る以外の区分を二重線で抹消する。
- ② 申請日（申請書提出日）を記入する。
- ③ 宛先は、「新居浜市消防本部 消防長」と記入する。
- ④ 申請者は、仮貯蔵・仮取扱いを行おうとする者を記入する。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑤ 「危険物の所有者、管理者又は占有者」欄は仮貯蔵・仮取扱いをする危険物の所有者、管理者又は占有者について記入する。
- ⑥ 「仮貯蔵・仮取扱いの場所」欄は、仮貯蔵・仮取扱いをする所在地を記入する。
- ⑦ 「危険物の類、品名及び最大数量」欄は、法別表に定める類、品名及び仮貯蔵・仮取扱いをする最大数量を記入する。項目が多い場合は、「別紙のとおり」として、別紙に記入し添付する。
- ⑧ 「指定数量の倍数」欄は、最大数量を危政令別表第3に掲げる指定数量で除した値を記入する。なお、小数点第3位を切上げ第2位までで算定する。
- ⑨ 「仮貯蔵・仮取扱いの方法」欄は、どのような貯蔵・取扱い方法をするのかを記入する。
- ⑩ 「仮貯蔵・仮取扱いの期間」欄は、始点及び終点となる年月日を記入し、その期間を記入する。なお、期間は連続して10日以内である。
- ⑪ 「管理の状況」欄は、設置する消火設備や巡視状況等を記入する。
- ⑫ 「現場管理責任者」欄は、現場責任者の住所、氏名、緊急時の連絡先及び危険物取扱者免状の「有」・「無」を○で囲むよう記入し、「有」の場合は、保有する資格の区分を記入する。
- ⑬ 「仮貯蔵・仮取扱いをする理由及び期間経過後の処理」欄は、理由と期間経過後の処理を簡記する。